

第 127 回 火力専門委員会 構造分科会 議事録

I. 日 時：2025 年 2 月 7 日（金）13 時 30 分～16 時 30 分

II. 方 法：Web（一部対面）による会議（Webex 使用）

III. 出席者：西田（三菱重工）、栗本（JERA）、飯田（JERA）、大熊（関西電力）

金城（沖縄電力）、井山（東芝 ESS）、須間（三菱重工）、湯原（配管技術研究協会）

菊地（IHI）、土蔵（川崎重工）

オブザーバー：川口（三菱重工）、佐藤（JERA）

欠席者：茂山（電中研）、羽生（富士電機）

事務局：中村

IV. 資料（CS キャビネット 構造分科会会議資料登録）

127-1 第 126 回構造分科会議事録（案）

127-2 構造分科会委員名簿

127-3 第 110 回火力専門委員会議事録（案）

127-4 第 112 回規格委員会議事次第（案）

127-5 発電用火力設備規格（2025 年版）公衆審査について

127-6 2028 年版（仮）発電用火力設備規格（詳細規定 第Ⅲ章 ボイラ）レビュー表

PG-31～39、PG-42～56、PG-58～61、PW-46～54

PWT-1～15、APP A-8～250、PW39

V. 議題

1. 前回議事録確認

【資料 127-1】

前回議事録（案）の確認を行ない、一部誤記があったため修正を行うことで議事録案は承認された。

2. 分科会委員・役員の承認

【資料 127-2】

以下の委員の新任案件が報告され、新任候補として次回火力専門委員会に推薦することが出席委員全員の賛成により承認された

（新任）川口氏

（退任）菊山委員

（再任）なし

3. 報告事項

(1)火力専門委員会報告

【資料 127-3】

11 月 26 日開催の第 110 回火力専門委員会の主要項目が報告された。

○構造分科会委員の承認 （新任）なし

（退任）なし

（再任）なし

- 第 126 回構造分科会（11/8）の報告
- 書面投票結果報告
 - ・規格委 書面投票 No.648（基本規定改定案の承認）の可決

- 審議事項
 - ・規格委 書面投票 No.648（基本規定改定案の承認）の意見対応案の承認
 - ・「J CC141TB に関する事例規格案レビュー」の火専メール審議及び規格委書面投票実施の承認

(2) 規格委員会報告 【資料 127-4】

12 月 24 日開催の第 112 回発電用設備規格委員会の議事のうち、火力関連事項に関して報告された。

- 火力専門委員会審議（発電用火力設備の基本規定改定案の書面投票の提案）
- 火力専門委員会報告

(3) 発電用火力設備規格（2025 年版）公衆審査について 【資料 127-5】

12/24 開催の規格委員会にて発電用火力設備規格の公衆審査実施が承認されたが、詳細規定の第Ⅶ章の改定案において一部規格案に誤記が見つかったため、再度修正案案を火力専門委員会及び規格委員会の書面投票にかけ承認が得られた後に公衆審査を開始することが報告された。

4. 審議事項

2028 年版（仮）発電用火力設備規格（詳細規定_第Ⅲ章_ボイラ）レビュー表 【資料 127-6】
内容は以下の通り

- ・全般：用語の反映。用語集（資料 126-10）を参照のこと。項の追加。

<レビュー表 PG-31～39：菊地委員（IHI）>

- ・PG-31.4：ASME_PW-17 は 2017 年に追加されたもので、JSME に取り入れ要否を確認し、必要な場合は規格本文に反映する。

<レビュー表 PG-42～56：土蔵委員（川崎重工）>

- ・PG-42.1.1：「第Ⅶ章ディビジョン 1」の記載について、JSME 第Ⅳ章 APPENDIX_2 に取り入れられていることから、表記の再確認を行う。「X 径」は「直径 X」の記載に変更。
- ・PG-42.2：「ASME 製品規格に載って表示すること」は JSME 規格の使用を考慮して見直しを行う。

<レビュー表 PG-58～61：羽生委員（富士電機）>

- ・次回審議予定

<レビュー表 PW-46～54：栗本委員（JERA）>

- ・PW-52.1：「上記試験の代替として APPENDIX E を使用することが可能」の APPENDIX E の章番号を確認、追記を行う。
- ・PW-54.4：APPENDIX A-64 の取入れ可否を確認する。
- ・「～すること」⇒「～する。」、「～しないこと。」⇒「～してはならない。」等用語の見直しは基本的に用語集によるが、採否は文脈により判断する。

<レビュー表 PWT-1～15：西田委員（MHI 博）>

- ・コメントなし
- ・用語の確認を実施する。

＜レビュー表 APP_A-8～250：須間委員（MHI 空）＞

- ・全般：数式の変更箇所の修正を行った場合、変更箇所の修正前後において文字のエディターの違いにより文字の書体異なるケースが発生することから、変更必要箇所は現在の Word のエディターにて修正を行う。

＜レビュー表 PW-39：西田委員（MHI ボ）＞

- ・PW-39：ASME 改定版を取り入れる際、温度範囲の変更が発生した場合は、現在の JSME の温度範囲を基準として、レビュー表の変更区分①、②、③（保安水準の変化）の見直しを行う。

5. その他

現時点で当初の活動計画に比バスケジュールに若干遅れが発生していることから、分科会の開催を増やす可能性があること、ダブルチェックの実施時期については、審議が完了したものから速やかに実施すること、審議進捗状況は審議履歴表（CS キャビネット保存：構造分科会/06 2028 年版（仮）作業フォルダ/01_予定および審議履歴）より確認することが共有された。

6. 次回開催予定

開催日時：2025 年 5 月 15 日（木） 13 時 30 分～17 時

開催方法：原則として対面による

以 上